

新発田市立佐々木中学校 学校だより 令和3年度第1号 令和3年4月23日発行



佐々木中学校だより

TEL : 0254-27-2505

E-mail : sasaki-jhs@inet-shibata.or.jp

URL : <http://sasaki-j.shibata.ed.jp>

教育目標
よく考え、進んで
実践する生徒

令和3年度の始めにあたり

校長 大滝 健

4月7日に新任式・始業式、そして入学式を行い、全校生徒55名で令和3年度がスタートしました。今年度の佐々木中学校が地域とともにさらに発展していくことを願います。

【入学式式辞（一部抜粋）】

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。私たちは、皆さんの入学を、心待ちにしていました。今日から伝統ある佐々木中学校の生徒の一員です。中学校の3年間で、心も体も鍛えられ皆さんは大人へと成長します。充実した中学校生活を過ごすために心掛けてほしいことを3つ話します。

1つ目は「夢や目標をもち、それに向かって粘り強く挑戦すること」です。皆さんには、無限の可能性が 있습니다。上手くいかないと感じるときもあると思います。大事なことは、諦めないことです。時には、我慢をしたり、やり方を工夫したり、周りの人に相談することも必要です。努力を続けることで、自分の夢や目標を実現させてください。

2つ目は「思いやりの心をもつこと」です。相手の立場に立って真剣に考え、優しい言葉と態度で接してください。ここにいる全校生徒五十五名の皆さんが、誰に対しても、この「思いやりの心」をもち、行動すれば、みんなが居心地がよい、安心して生活できる素晴らしい学校になります。

3つ目は「日常の当たり前を大切すること」です。

具体的には、挨拶をする、時間を守る、身だしなみを整える、言葉遣いを正しくする、掃除をきちんとすることです。この当たり前を、誰よりも一生懸命にやり続けることです。一生懸命に取り組む姿は、必ず周りの人から応援されます。周りから応援される人になってください。

佐々木中学校は、先輩方が築いてこられた地域に誇れる学校です。誰もが安全・安心に過ごすことができています。全校生徒と先生方が力を合わせ、家庭や地域の方々との交流を深め、地域ともに歩む佐々木中学校を発展させましょう。

入学式 代表生徒の言葉から

「誓いの言葉」 新入生代表 渡邊 陽向 さん

日ざしが暖かくなり、春らしくなりました。今日、私たち19名は、佐々木中学校の生徒として仲間入りさせていただきます。このように温かく迎えていただき本当にありがとうございます。

私たちは小学校で、たくさんの事を学んできました。勉強だけでなく仲間の大切さ、周りの人達と協力することの大切さを学びました。中学校となり部活動が始まったり、勉強が小学校より難しくなったりなどで不安を感じる事がでてしまうかもしれません。でもそんな時は、小学校で学んだ仲間の大切さ、周りの人と協力することの大切さを意識し、1年生19名全員でどんな困難も力を合わせて乗り越え、前に進んでいきたいと思えます。

これからは、中学生としての自覚をもち、佐々木中学校の伝統と規則を守ることをここに誓います。そして、1度しかない中学校生活を先輩の皆さん、そして先生方と一緒に全力で楽しみながら大きく成長する3年間にしたいと思います。

「歓迎の言葉」 生徒会長 坂井 雅喜 さん

今年は例年と違い、暖かすぎるくらいの日差しと桜の花びらが早く舞い始めてしまう春のようです。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち2、3年生は、新入生の皆さんの入学を心待ちにしていました。

さて、皆さんの心境はそれぞれ違うと思えます。真新しい制服に身を包み、新しい学校生活に心を弾ませている人、逆に今までと違う制服や初めて中学校という舞台に立ち、不安な気持ちの人もいると思えます。しかし、心配はいりません。その不安は、様々な学校行事や周りの仲間と過ごしているうちに楽しい気持ちへ変化していくと思えます。

佐々木中学校の行事では、人数が少ないからこそ全校で協力し合い、1人1人が主役になって輝くことができます。体育祭では、全員で協力し全力で走り回って勝ちを競い合う競技の部や、応援団が時間を掛けて考えた応援歌を声が枯れるほど必死になって叫び合う応援の部には、見る人を魅了し釘付けにする迫力があります。他にも、「バックボード」という、各軍のテーマに合わせた大きな絵があります。夏休みを費やしとても完成度の高い作品を創り上げます。全員が一生懸命に競い合う体育祭では、勝ち負け以上にとっても気持ちの良い達成感が得られます。また、佐々木中学校には、「巴」という独自の伝統があり、ここでは、どの行事よりも全校の心がつながり、絆が深まります。

部活動は、陸上競技部、柔道部、吹奏楽部の3つがあります。どの部活動も1人1人が自分の目標に向かって、日々精進しています。全学年と一緒に活動することで、技術や精神面だけでなく、他学年との関わりが深まります。

学習面では、授業の時間が50分となり、集中しなければならない時間が多くなり



ます。また、それぞれの教科ごとに先生が変わります。そして、年に4回、皆さんがどれだけ学習したことが身に付いたかを試す定期テストがあります。テストは簡単ではありません。ですから、日々の授業や家での自主学習にしっかり取り組むことがとても重要です。

さて、中学生になった皆さんには、小学生とは違う新たな生活が始まります。たくさんの初めてのことがあり、分からないこともたくさんあると思います。そんな時には、先輩や先生方に勇気を出して聞いてみてください。力になってくれるはずですよ。

中学校ではやるべきことが多く、計画的に物事をこなすことが大切です。目標をしっかりと立て、充実した生活を送り、中学校での3年間を楽しいものにしていきましょう。3年間はあっという間だと思いますが、ここで学ぶ知識や経験は今後の皆さんの力となるはずですよ。ぜひ、私たちと一緒に、頑張っていきましょう。

そして、今までの先輩方が築き上げてきた伝統を受け継ぎ、より良い佐々木中学校へとしていきます。新入生の皆さんの不安や希望が「楽しい」という気持ちになり、たくさんの笑顔になることを願い、歓迎の言葉とします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入学式は、新入生とその保護者の皆様、2、3年生と職員のみで行いました。

今後も、密閉・密集・密接とならないよう配慮しながら教育活動を進めてまいります。生徒の心身の健康、安全を一番に考えてまいります。行事等で急な変更等がある場合は、メール等でお知らせいたします。



3年生が修学旅行に行ってきました



4月14日(水)～16日(金)3年生19名と、職員4名で修学旅行に行ってきました。県内の専門学校や企業訪問、企業施設での体験活動や職業講話等でたくさん学び、他の人のよいところもたくさん見つけました。自覚をもって行動した3年生には笑顔がたくさん見られました。保護者の皆さん、訪問先でお世話になった方々、旅行社の皆さん、たいへんありがとうございました。